

かわさき教育プラン策定委員会社会教育専門部会

2003.11.4 寺内

1 生涯学習・社会教育の仕組みづくり

(1) 基本理念

市民の助け合い学び合う仕組みをつくる

地域人材の活用

学習成果の地域人材への還元

学習成果の地域課題への還元

助け合い学び合おうとする市民の意欲が具現化できる支援

市行政の分権化・市民参画化における教育行政の改革

市行政の分権化・市民参画化との相互補完的な仕組みの実現

教育基本法・社会教育基本法の根本理念の具現化

市民（国民）主体（市民による学習の自由）

行政の支援・奨励

関係計画策定段階からの市民参画

学校教育と社会教育を包括する概念で統合された計画の策定

生涯学習も包括概念の一つと考えられる

市民教育（佐藤部会長の第2回部会での発言にあった）もその一つではないか

学社連携や融合の域をこえる包括的なあり方の構築

(2) 仕組みの骨格

全体とすべての各部分において市民と行政の協働を体現する仕組み

区行政と教育委員会による行政の最適な組み合わせによる区段階の仕組みづくり

教育委員会と他行政の協働を体現する仕組み

全市レベルと区レベルの最適な組み合わせを体現する仕組み

仕組みには、情報、相談、場、学習機会（研修を含む）、調査等の機能を含む